

2018年10月29日

## 快速「エアポート」車内における 訪日外国人のお客さまに向けた無料公衆無線LANサービスの開始について

- 以前お知らせした、快速「エアポート」車内における無料公衆無線LAN（Wi-Fi）サービスの利用開始日が決まりましたので、お知らせいたします。
- 2018年10月30日（火）より、一部の快速「エアポート」用車両でサービスの提供を開始します。
- 今後も、東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年夏までに、快速「エアポート」の全列車においてサービスを提供できるよう、順次サービス提供車両を拡大してまいります。

### 1. サービス内容

○2018年10月30日より、快速「エアポート」車内において、KDDIグループのご協力のもと、WiMAX2+回線を利用したJR北海道のオリジナルWi-Fi接続サービス「JR-Hokkaido Free Wi-Fi」の提供を開始します。

※車両故障等により、サービス提供内容は急きょ変更となる場合があります。

○お客様は携帯電話の通信契約がなくても、車両内に搭載された機器（アクセスポイント）からの電波を利用し、無料でインターネットを利用できます。

### 2. 利用方法

○サービスのご利用が可能な車両には、車内に右のようなステッカーを掲示しております。

○SSIDは「JR\_Hokkaido\_Free\_Wi-Fi」です。

○ご利用には、いずれかの方式による認証が必要です。

①SNSアカウントによる認証

②メールアドレスによる認証（メールアドレスを入力後、その宛先に届くメールに記載されたURLに接続することで認証）

※詳細な接続方法については、「別紙」をご覧ください。

○1日何回でもご利用いただけます。（1回の接続時間は最大2時間です）

○携帯電話の電波を使用したサービスであることから、電波の届かない区間ではご利用いただけません。

○訪日外国人のお客様に向けたサービスですが、日本人を含めどなたでもご利用になれます。

○Wi-Fi機器を搭載した車両が、快速「エアポート」以外の列車として運転する場合も、サービスをご利用いただけます。





# Free Wi-Fi Manual

## JR-Hokkaido Free Wi-Fi 接続マニュアル

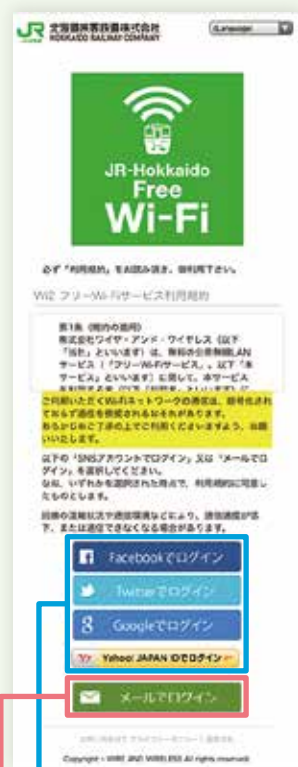
認証方式は、**SNSアカウント方式** **メールアドレス方式** の2種類があります。  
 認証方法については以下の手順をご確認ください。

### STEP1



端末の設定画面でWi-Fiをオンにしたあと、SSID **JR\_Hokkaido\_Free\_Wi-Fi** を選択し、端末でブラウザを起動すると、自動的に認証画面に移動。

### STEP2



#### SNSアカウント方式

SNSアカウントによりログインされる場合は、お使いのSNSに応じて「Facebookでログイン」等のボタンをクリック。

※Facebook、Twitter、Google、Yahoo!JAPANのアカウントが利用可能

#### メールアドレス方式

メールアドレスによりログインされる場合は、「メールでログイン」ボタンをクリック。

### STEP3



SNSの場合、それぞれのログイン画面からIDとパスワードを入力すると、認証が完了。

#### メールアドレス方式



メールの場合、メールアドレス入力画面から、ご利用のメールアドレスを入力の上「送信」ボタンをクリックし、仮登録を実施。

ご入力メールアドレス宛に送信されるメールに記載されているURLを、10分以内にクリックすることで、本登録による認証が完了。



「JR-Hokkaido Free Wi-Fi」は  
**車内に左のステッカーがある**  
**快速「エアポート」および札幌圏の普通列車**  
 でご利用いただけます。



※画像はイメージで、実際の表示と異なる場合がございます